

フクシマ連帯キャラバン参加報告書

全港湾名古屋支部青年部書記長 羽賀 達也

昨年に引き続きフクシマ連帯キャラバンに全日程通して参加しました。今回は前回とは違い、完全に経験者としていろんな参加者の人、開催している東北地方の方達の手助けをすること。2年連続で参加しているので前回とは違った視点で様々なことを経験し、地元の後輩たちにどうやって自分の経験、キャラバン活動とは何なのかを伝えるのか。この2点を自分の目標としてキャラバンに臨みました。

そんな思いの中、キャラバン隊の副団長に任命されることとなり、頼りないながらも自分の職務を全うできたと思っています。ですが、それ以上にキャラバン隊の仲間を支えられた場面のほうが多く、全国の仲間の暖かさ、そしてつながりの深さと大切さを感じる4日間となりました。

今回学んだこと、交流した仲間との思い出、そのすべてが私の人生の財産であり、自分の後輩やまだ見ぬ全国の仲間と共有していくべき物だと思っています。今後の様々な活動に今回の経験を活かし、全港湾青年部の輪をもっと広げていけるよう努力していきます。

最後になりますが、今回のキャラバンを運営して頂いた全港湾東北地方の方、中央執行部の方にお礼を申し上げて私のキャラバン報告を終わります。